

事務事業名 竜岩自然の家主催講座事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：678

施策：	03	子ども・若者の健全育成	財務コード	01090604-02-560
基本事業：	01	子ども・若者の学習機会・体験活動の充実	担当部	教育部
基本事業の成果指標	家庭・地域での子どものための活動が充分だと思ふ市民の割合 学校の授業以外で体験活動をしている児童の割合 学校の授業以外で体験活動をしている生徒の割合		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習・青少年担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成12年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
市内の青少年及びその他の施設利用者		竜岩自然の家が実施する講座に対し、その講師謝金を支出する。 ドラゴンロックフェスタ、野鳥観察会、クライミング教室（少年）、クライミング教室（一般）、初心者登山教室、生物観察、植物観察、星空観察、サバイバルキャンプ教室、初心者キャンプ教室、しめ飾り作り、焚火を楽しもう、ピザ焼き体験			
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）					
施設を取り巻く豊かな自然環境や学習資源を生かしながら、多彩な学習プログラムの提供を図り、自然体験活動等の体験者を増やす。					

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
事業参加者数（延べ人数）	人	1,606	2,001	2,150	2,150			2,200
主催講座の市民参加率	%	77	74	80	80			80

5. コスト								
事業費	計	千円	635	678	933	933		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	138	172	280	280		
一般	千円	497	506	653	653			
正職員人工数	人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費	千円	782	802	838				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	1,417	1,480	1,771	933			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている	実績（名称（a.回数、b.参加者数、c.参加費等） ドラゴンロックフェスタ（a.1回、b.1,139人、c.有）、野鳥観察会（a.6回、b.49人、c.無）、クライミング少年（a.20回、b.262人、c.有）、クライミング一般（a.20回、b.346人、c.有）、初心者登山教室（a.2回、b.30人、c.無）、生物観察（a.4回、b.53人、c.無）、植物観察（a.4回、b.33人、c.無）、星空観察（天候不良中止）、サバイバルキャンプ教室（a.1回、b.10人、c.有）、初心者キャンプ教室（a.3回、b.44人、c.有）、しめ飾り作り（a.1回、b.12人、c.有）、焚火を楽しもう（天候不良中止）、ピザ焼き体験（a.1回、b.23人、c.無）							
どちらかといえばあがっている								
あがっていない（停滞・低下）								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし	事業参加者数は前年度比395人増加となった。1泊2日のキャンプ教室や、竜岩自然の家職員自らの手で造ったピザ窯を活用したピザ焼き体験講座を行うなど、青少年を対象とした講座を拡充したことが主な要因と考える。また、市広報紙、市ホームページ、SNS、小中学校へのチラシ配布等、情報発信を強化した。さらに、令和6年度はドラゴンロックフェスタと環境課主催の「環境フェア」を竜岩自然の家で合同開催したことも参加者数の増につながっている。				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし					
成果向上余地	中程度							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	--	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）

竜岩自然の家の恵まれた自然環境や施設の強みを活かした主催講座を行い、青少年の体験活動を推進していくとともに、市内外問わず多くの方に参加していただける魅力ある講座を推進していく。	令和4年度から成果指標として「主催講座の市民参加率」を追加 閑散期（11月～2月）に利用者数が少なくなることから、令和4年度から、ドラゴンロックフェスタの開催時期を4月から11月に変更した。また、令和6年度から、ドラゴンロックフェスタと環境課主催の「環境フェア」を竜岩自然の家で合同開催している。
--	---

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）

平成12年、龍岩小学校跡地に、青少年のための社会教育施設として開所されたことに伴い、事業を開始。	備考・特記事項 or 進行管理欄
--	------------------